

GMS100

スカイピング ギヤシェーブセンタ



特長

歯車加工の全プロセスを1台に集約

- スカイピング加工に加えて、ホブ加工から、旋削、穴あけまで、歯車部品の全加工プロセスを1台に集約。
ワンチャックによる加工を実現したことで、使用エネルギーを低減してカーボンニュートラルにも貢献します

高精度・高効率

- 新開発の高トルクスピンドルと、工具ホルダには工具取り付けを高精度化する保持機構キャプトを採用し、歯車精度JIS N5級以上を確保

設置スペース半減

- 複数の加工機械でライン構成した場合と比べて、設置面積を54%削減

広い適用範囲

- 高剛性の機体と多軸同時制御機能により、タービンプレートなどの自由曲面の高精度加工を実現

操作性のよい機械

ものづくりの現場では、多種変量生産への対応、自動化などの顧客ニーズの多様化に伴い、工程を集約や、複合加工に対する期待が高まっています。

不二越は、2016年に建設機械・産業機械分野向け、工程集約型歯車スカイピング加工機GMS450を開発、2018年には自動車・減速機分野向けにGMS200をラインナップに追加してきました。

今般、部品の高精度化・小型化が求められている電機・電子やEV、小型ロボット向け減速機などでの利用を想定し、よりコンパクトな複合加工機、スカイピングギヤシェーブセンタGMS100を市場へ投入しました。

■主要諸元

加工能力	ワーク外径	Φ3~100mm (内歯スカイピング Φ40~100)
	ワーク最大長さ	30~300mm
工具主軸	主軸テーパ穴	Capto C6
	主軸最高回転速度	12,000rpm
ワーク主軸	主軸最高回転速度	8,000rpm
各軸移動量	X-Y-Z(前後・上下・左右)	X200mm-Y320mm-Z350mm
	工具旋回角度	-5~95deg
ATC (オプション)	工具収納本数	無し/6本/22本
NC装置	型式	FANUC 31i-B
機械の大きさ (標準仕様)	設備本体(幅×奥行き)	2,425 × 3,320mm
	機械重量	約6,500kg



コンパクト設計でワーク、工具交換、段取り作業が簡単



関連リンク

- スカイピング ギヤシェーブセンタ GMS100 製品ページ